



2026年12月期第2四半期 決算説明資料

東証グロース 4375 セーフイー株式会社

[通常版はこちら](#)

2026年12月期第2四半期 業績ハイライト

中長期の成長を見据え、新たな成長領域への先行投資を継続

売上高

5,311

百万円
(YoY+18.3%)

あらゆる業界の
エンタープライズ向け
案件が増収に寄与

売上総利益

2,765

百万円
(YoY+22.0%)

リカーリング収益の
成長が粗利成長を
けん引

調整後営業利益

18

百万円

先行投資を
優先し減益

決算サマリー

第1四半期の増収継続と利益面での先行投資

- 売上高は前年同期比18.3%増、売上総利益は前年同期比22.0%増、
2026年12月期第2四半期は、調整後営業利益において前四半期比で減益
リカーリング・スポット両収益の着実な積み上げ

- スポット収益は14.5億円(前年同期比+8.6%)、
リカーリング収益は38.5億円(前年同期比+22.4%)へ

中長期的なビジネスアップデート

セーフイーセキュリティ社の警備ソリューションが着実に現場へ浸透
IoT・AIを活用した現場AXを推進、3つの注力業界で成果を創出

見守りソリューション の着実な現場浸透

- セーフイーセキュリティ株式会社設立から1年半、
防犯・警備ソリューションは市場ニーズに応え、着実に現場へ浸透

複数業界における「現場AX」の成果創出

- 小売・建設・新領域である物流業界にて
IoTデバイスとAIソリューションを活用した現場AXが進行し、着実に成果を創出

2026年第3四半期・通期業績見込

先行投資を計画的に実施

- 調整後営業利益は通年及び四半期連続での黒字化を見込む
- 来年度以降の売上・利益成長を見据え、先行投資を計画的に実施し販管費は増加予定
通期業績予想に変更なし

セーフィーセキュリティ、設立から1年半で警備ソリューションを本格提供



セーフィーセキュリティ株式会社

～ みまもり、よりそい、確かな安心をつくる ～

CSP センサー利用設備

- 不審者をAIで検知
- 遠隔から声かけを実施

セーフィー
セキュリティ
設立セントラル
警備保障と
資本業務提携建設現場向け
Safie GO PTZ
見守りプラス
ベータ版
提供開始太陽光発電所向け
Safie Security
Field Scope
提供開始クマ検知AI&
みまもり
目視サービス
提供開始見守り・警備
サービスの
本格提供開始

2025年1月

2025年11月

2026年2月

2026年4月

2026年7月

今後の予定

小売/サービス業界の事業進捗

エンタープライズ
顧客社数^{*1}

+16.5 %増

エンタープライズ
顧客1アカウント
あたりの単価^{*3}

+16.2 %増

小売/サービス業界の
エンタープライズ顧客
ARR^{*4}全体

+35.4 %増

^{*1} エンタープライズ：年間500億円以上または従業員数1,000名以上の企業におけるサービス契約アカウント有効数を対象
^{*2} 2024年4月現在、全業種における年間売上高100億円以上の企業
^{*3} ARRはAverage Revenue per Accountの略称。当該年課金のARRを、当該年課金の顧客アカウント数で割って算出
^{*4} 小売/サービス分野に属する顧客1アカウントあたりの単価。顧客アカウントあたりの単価、ARRの数値は小売/サービス業界におけるエンタープライズ顧客の数値

- エンタープライズ領域を中心に好調に進捗
- 顧客社数・単価の両方が伸長し、ARRは高成長フェーズ

建設業界の事業進捗

大手総合建設会社5社 の年間ARR推移 ^{*1}
 5年間で約**3.1倍**に成長



- 主要な建設領域を中心に深く・広く推進
- 顧客深耕と市場浸透により、収益基盤が継続的に拡大

業界売上高TOP50社 ^{*2}のうち

49 社で活用実績あり
 (2025年の実績)



^{*1} FY2025年10月1日現在、FY2020～FY2025
^{*2} 建設業売上高100億円以上の企業、売上高ランキング2025年

物流業界の事業進捗

業界トップ企業の攻略
 主要物流企業へ導入



セーフィーの物流業界顧客の
 期末ARR 平均成長率 ^{*1} (CAGR)

+35.7%

^{*1} FY2020期末ARRを基準に、FY2025期末ARRまでのCAGRを算出

- 新領域の物流業界も着実に成果を拡大
- 大手企業への導入を足がかりに、次なる事業の柱へ